

納涼歌舞伎を銀座 歌舞伎座 2016.08

八月納涼歌舞伎を銀座 歌舞伎座に見に行ってきた！

麻美先生と一緒に見せて頂いたのは第3部の土蜘蛛と新作 さとのうわさ(漢字が出て来ませんでした>_<)山名屋浦里。土蜘蛛は古典、新作歌舞伎は笑福亭鶴瓶さんの落語を元にしたお話です。講座を聞いていた中村勘九郎さんがぜひ歌舞伎にしたいと実現した新作歌舞伎だそう。

テレビでお披露目の会見を見て、どうしても見に行きたい！と熱望していましたがスケジュールがぎりぎりのため諦めていたところ奇跡的にチケットを取って下さる方と出逢い見る事ができました。吉原の花魁と堅物の留守居番侍の心温まるお話で七之助さんと勘九郎さんの兄弟共演もとても楽しみにしていました。七之助さんの女形は本当に美しく、全てのしぐさ、特に首や手の動かし方にうっとり。役者さんの演技にも引き込まれました。セットも回転して次々と場面が変わったり、照明の使い方など勉強になるところがたくさんありました。

土蜘蛛はこれぞ歌舞伎！という踊りや迫力を見ることが出来ました。

バレエはセリフこそありませんが同じ伝統芸能、共通点がたくさんあります。生の舞台で吸収したものを自分の芸、生徒への指導に還元できるように努めます！

